そらぷちキッズキャンプ　ウィンターキャンプ 2015　キャンプレポート
キャンプ概要

期間：2015 年2月7日（土）～8日（日）1泊2日

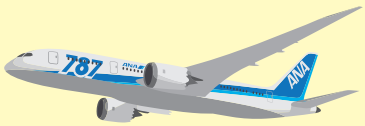
キャンパー：5家族 16 名（家族単位の参加）

北海道滝川市丸加高原　公益財団法人そらぷちキッズキャンプ　キャンプ場にて、1泊2日で、冬のファミリーキャンプを実施しました。

冬キャンプに北海道内から 5 家族 16 名が参加しました。1 泊 2 日のキャンプ期間は天候にも恵まれ、青空の下でチューブ滑りをしたり、バナナボート体験、シャボン玉や森ではハンモックに乗ったりとおもいきり冬の遊びを楽しみました。ツリーハウスでは薪ストーブを囲んで対岸にいた仙人とその弟子からもらったお菓子と温かい飲み物でティータイムをしたり、夜は手作りのオリジナルキャンドルをイグルーの中に灯したり、暖かな火に包まれながらゆったりとした家族の時間を過ごしました。

日　時　2015 年2月7日（土）～2月8日（日）
1泊2日

場　所　北海道滝川市丸加高原
（そらぷちキッズキャンプ　キャンプ場）



キャンパー　**5家族16名**（小児外科系疾患の子どもと家族）
居住地域：北海道

スタッフ等　**約 20 名**
（医療従事者、事前研修を重ねたボランティア　など）

1日目　2月7日（土）	
午前	開村式
午後	馬プログラム（馬そり） ツリーハウス探索 雪遊び
夜	キャンドルづくり

2日目　2月8日（日）	
午前	馬プログラム（乗馬） バナナボート 雪遊び
午後	クロージングセレモニー

Copyright © Solaputi kids' camp. All Rights Reserved.

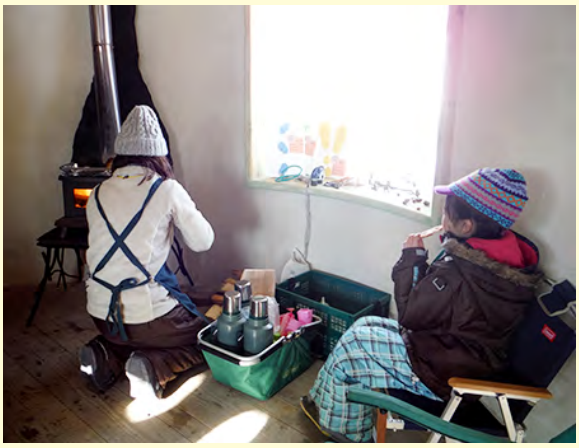
ウィンターキャンプ 2015　フォトギャラリー（1）

冬の施設

森に向けて出発

ツリーハウスの仙人と弟子

薪ストーブ



ツリーハウスでティータイム

森のハンモック

ストラックアウト

キャンドルづくり

完成したキャンドル

Copyright © Solaputi kids' camp. All Rights Reserved.

ウィンターキャンプ 2015　フォトギャラリー（2）

丘の上から記念撮影

馬そりと乗馬体験

バナナボート

移動はソリで

室内ゲーム

巨大すべり台

巨大イグルー

雪玉釣り

Copyright © Solaputi kids' camp. All Rights Reserved.

ウインターキャンプ 2015　参加者からのメッセージ

「挑戦して楽しむことが自信に繋がった」 7 歳男子保護者

同じハンディキャップを持つお友達と出会い「自分だけじゃないんだ」と知る事ができ、ハンディキャップがあっても色々な事に挑戦して楽しむ事ができ自信に繋がったと思います。いつも制限されている事が多く、本人は精神的な苦痛やストレスを日々感じているのでストレスフリーな環境でおもいっきり楽しむことができ本当に幸せな時間でした。

「子供が環境を気にせず遊べること」 4 歳男子保護者

いつもは、時間を気にして遊ぶ時間が短かったり、車イスを使用している為遊びたくても遊ぶ事が出来ないものがあったり、歩けないからと行けない場所があったりなど、気がかりが多いのですが、そらぷちは、周りの目も気にせず、歩けなくても、ハイハイなどして好きな様に行動できるのが有難いです。子供が環境を気にせず遊べるのが何よりいい事だと思います。

「一生の思い出です」 10 歳女子保護者

皆様の笑顔と思いやりにふれて、子供達は良い方向に成長していくと思います。これからも子供たちにはいろいろな経験をさせて、良い意味で欲ばりな人になっていってほしいと思っています。自宅ではできないようないろいろな経験をさせていただきまして、ありがとうございました。一生の思い出です。

「子供の笑顔を見て、何でもチャレンジさせてあげようと思った」 10 歳女子保護者

同じように病気をもっている人がいて、自分だけじゃないという気持ちをもつことで孤独感が減ると思います。学校では、他の子と同じように体育ができなかったりするけれど、自分もやればできるんだという気持ちをもったと思います。きょうだいにとっても、いろいろな人がいるということを知ることができ、広い心をもつようになれると感じています。親にとっては、子供の笑顔を見て、何でもチャレンジさせてあげようと思いました。

Copyright © Solaputi kids' camp. All Rights Reserved.